

平成21年 5月16日

各 医 師 会

感染症危機管理担当理事 殿



福 岡 県 医 師 会

感染症危機管理担当理事

原 口 宏 之

(公 印 省 略)

兵庫県神戸市における新型インフルエンザ（インフルエンザA/H1N1）
が疑われる患者について（情報提供）

神戸市で海外渡航歴のない高校生が、新型インフルエンザ感染の疑いが持たれている件につきまして、本日6時45分時点での情報提供がありましたのでお送りいたします。

現在、国立感染症研究所による検査並びに積極的疫学調査が行われており、検査結果は本日午後に判明する予定です。

情報が入り次第ご連絡いたします。

小郡三井医師会より

感染症対策担当理事 毛利康茂
新型インフルエンザ対策委員会
会長 丸山 泉

報道関係者 各位

平成21年5月16日
新型インフルエンザ対策推進本部
照会先:メディア班
(電 話) 03(3595)3040
内線(8778、8779、8780)

【第一報】

兵庫県神戸市における新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)が
否定できない可能性のある患者の発生について

5月15日、兵庫県神戸市において、10歳台後半男性一名について、新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)が否定できない可能性のある事例の連絡がございましたので、現時点での状況及び行政の対応について報告いたします。

1 患者に関する情報

(1) 概要

患者は兵庫県神戸市在住の10代後半の男性。本人には海外渡航歴はない。5月11日に悪寒を訴え、5月12日に37.4℃の発熱があり、医師の診察を受け、インフルエンザ簡易検査でA型陽性、B型陰性であった。医師がソ連型と香港型を区別するため、検体を神戸市環境保健研究所に提出した。検体は5月12日に神戸市環境保健研究所に到着し5月15日に検査が行われた。結果がA型(+)、ヒトH1(-)、ヒトH3(-)、新型H1(+)であったため、新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)が否定できない可能性のある事例として、神戸市において、更に詳細な検査を行っている旨、厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部に連絡があった。

(2) 患者の状況

5月15日の時点の症状として咳がある。体温は36℃台。現在自宅療養中。
また、5月12日より抗インフルエンザ薬(リレンザ)を使用している。

(3) 検査について

現在、国立感染症研究所にも検体を送付途中。
国立感染症研究所の検査結果は5月16日午後に判明予定。

(4) その他

最近の男性の行動及び接触者状況について調査を開始している。

報道関係者 各位

平成21年5月16日
新型インフルエンザ対策推進本部
照会先:メディア班
(電 話) 03(3595)3040
内線(8778、8779、8780)

【第二報】

兵庫県神戸市における新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)が
疑われる患者について

1. 患者に関する情報

(1) 患者の状況

5月16日午前3時30分ころ、患者は感染症法に基づき、神戸市内の感染症指定医療機関に入院。

(2) 検査について

現在、国立感染症研究所に検体を搬送中。国立感染症研究所の検査結果は5月16日午後に判明予定。

2. 今後の対応

- 神戸市は、積極的疫学調査(最近の男性の行動及び接触者の状況についての調査)を開始している。この調査により、患者と同じ学校に通う2名について、そのうち1名(10代後半女性)は5月13日に簡易迅速キットによりインフルエンザA型陽性だったことから、発熱外来を受診し、現在入院中である。今後PCR検査予定。もう1名(10代後半男性)は5月15日から発熱しており、5月16日に簡易迅速キットによりインフルエンザA型陽性を認めている。同じく、神戸市内の感染症指定医療機関に入院。今後PCR検査予定。
 - 厚生労働省は16日朝、神戸市に担当官を派遣し、神戸市と協力しながら、積極的疫学調査や情報収集を行う予定。
 - 神戸検疫所は、今後の検査に協力する予定。
- (別添)神戸市が発表した資料は別添の通り

報道関係者 各位

神戸市保健福祉局

新型インフルエンザが否定できない可能性のある患者の状況について

症例 1

- 平成21年5月15日(金) 21:30頃 環境保健研究所より連絡
(内容) 感染症サーベイランス以外で 開業医の要請で検体を検査したところ、疑いが浮上。
- 受診医療機関 市内A医院
- 環境保健所での検査状況
 - ・検査開始 5月15日 午後
 - ・検査結果判明 同上 19:10
 - H1 ヒト型 陰性、 H3 ヒト型 陰性
 - sw H1 陽性 (リアルタイムPCR、従来型PCR)
- 国立感染症研究所へ検体を搬送中
- 患者の状況(患者の母親から聞き取り)
 - ・X高校3年 男性 海外渡航歴なし
 - ・バレーボール部に所属しており、周りでインフルエンザがはやっており(5月8日に1人目が部活を休んだ)
 - ・8日 他校と試合。9日に2人クラブ欠席。10日神戸市外で試合、同日2人体調不良
 - ・体調: 5月11日(発症日) 朝から感冒症状 36.4℃
5月12日 朝 36.8℃
登校後 37.4℃
→体がしんどくなりA医院を受診。
→A医院で簡易キット検査がA型判明し、リレンザ5日分を処方
 - 5月15日現在 咳が少しあるもののほぼ回復
 - 5月16日 3:15 発熱外来に入院

症例 2

- A医院からの情報により把握
- 患者の状況(患者の母親より聞き取り)
 - ・X高校2年生 女性
 - ・体調: 5月12日 夜 38℃
5月13日 A医院で簡易キットがA型判定
5月15日 ほぼ回復、鼻水少しあり
発熱外来に入院を指示

症例 3

- A医院医師の知り合いのB医院に同症例の患者ありという情報を把握し、患者の親に連絡
- 患者の状況

(医師Bから聞き取り)

・ 5月15日 熱が出たので受診し、簡易キットでA型判定。リレンザを処方。

(患者の母親から聞き取り)

・ X高校2年 男子 サッカー部

5月15日	朝	37.4℃	学校に行ったが早退
	13時	39℃	でB医院を受診。簡易キットでA型判定
	夕方	39.7℃	
	20:00		リレンザ投与
5月16日	1:14		発熱外来入院
	1:54		環境保健研究所
			簡易キット A型 (+)、B型 (-)
	現在		PCR検査中 (7:00 頃に結果判明予定)